

一般質問通告一覧表

令和4年9月13日（火）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	重廣正美	40分	農林水産業の振興について 農林水産業の後継者不足は深刻な問題である。こうした中、国・県・市は様々な補助事業を打ち出しているが有効な解決策とはなっていない。 特に農林業においては、有害鳥獣対策が最も必要なことだと考えるが、今後の市の対策について伺う。	市長 部課長	9:30
2	吉津弘之	40分	中学校の部活動について 本市の部活動は、生徒数の減少に伴うクラブ数や教員の減、また指導者不足等の問題も生じており、本来生徒が望んでいる部活動ができない状況もあると考えている。 このような中、令和元年には生徒にとってより一層有意義な活動とするための指針として「長門市立中学校部活動運営方針」が定められた。本方針に沿って、現在は生徒主体の教育活動として、中学校における部活動が適切に運営されていると思うが、各中学校の部活動の現状について尋ねる。	教育長 部課長	10:20
3	ひさなが 信也	40分	長門市における文化財の未来について 本市には国、県、市指定の文化財が多く存在している。第2次長門市総合計画【後期基本計画】基本目標5では「歴史・文化を継承し、輝く人を育むまち」と謳われており、これら文化財を未来へ継承していかなければならない。文化財の継承について、市の考えを問う。	教育長 部課長	11:10
4	林哲也	70分	長門湯本温泉観光まちづくりについて 湯本温泉街のハード整備が完了して2年が経過し、地域、事業者、行政が一体となり、温泉街の再生を目指す取り組みが進められている。この間、観光公衆トイレの設置をめぐる地域課題の顕在化、歴史ある温泉旅館の破産などもあったが、長門湯本温泉観光まちづくり計画に基づき、観光客や市民ニーズも踏まえ、満足度を高めるため、魅力ある温泉街の形成に向けて、具体的にどのような進めていく考えなのか。	市長 部課長	13:00
			市有林の無断伐採に係る再発防止について 令和元年8月、市有林の一部が許可なく伐採されていることが判明し、市は本年7月14日付で市有林の無断伐採に係る損害賠償請求を山口地方裁判所に提訴した。先の6月定例会閉会后、総務民生、文教産業委員会は、委員長の名義で本事案の再発防止に向けた要望書を市長に提出しているが、誤伐、盗伐を防止するため、どういった対策を考えているのか。また、市有林の無断伐採の報告を受けた当時、この事案をどう理解していたのか。	市長 部課長	
5	綾城美佳	60分	健幸社会を築くには 市民一人ひとりが心豊かにいきいきと暮らしていくためには、単に長寿であるだけでなく、より健康で生きがいを持ち、自立して生活できる期間、つまり「健康寿命」を伸ばしていくことが重要となる。 そのため、本市では2019年3月に「健幸ながと21推進計画」を策定し、計画の推進にあたり「ながと健幸百寿プロジェクト」を立ち上げ、関係各課の横断・連携体制により様々な事業を行っている。 こうした中、本市の主要な死因上位のがんについて、予防のための施策等を一層充実させていくことが必要と考えるが、本市のがん対策の取り組み状況と課題について尋ねる。	市長 部課長	14:20

一般質問通告一覧表

令和4年9月14日（水）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
6	重村法弘	60分	特別栽培農産物（自然・有機）の推進について 令和2年4月に改定された農林水産省の有機農業の推進に関する基本的な方針では、「有機農業に係る人材育成、産地づくり、販売機会の多様化、消費者の理解の増進、技術開発・調査等を通じ、有機農業の取組拡大の推進を図る」と記されている。 本市においても、楽天農業の参入や6月議会に補正予算計上された「有機農業産地づくり推進事業」が新たにスタートするなか、特別栽培農産物の推進について市長の考えを尋ねる。 市長の職責と行政運営について 市長に就任され早3年が経とうとしている。残任期間約1年となった今、行政運営を通じ改めて市長の職責とその考え方について、次の点に関して尋ねる。 ① 油谷支所庁舎等整備計画案について ② 湯本温泉老舗旅館の廃業に関わる発言について ③ 市有林の無断伐採の対応について	市長 部課長 市長	9:30
7	田村大治郎	70分	水道料金改定について 本年10月1日から平均改定率 10%の水道基本料金及び従量料金の値上げが実施される。3月議会において、改定期期の再検討などに関する附帯決議を議決しているが、料金改定の実施にあたり、社会情勢、経済情勢をどのように判断し決定したのか尋ねる。 小中学校特別教室のエアコン設置について 小中学校における普通教室のエアコン設置率は100%であるが、理科室や音楽室等特別教室の設置率については令和2年9月1日時点の資料によると24.6%と、県平均の37.8%を下回っている。今年の夏も猛暑であったが、特別教室のエアコン設置について今後の計画はどのようになっているのか尋ねる。 本市の人口減少と少子化対策について 市長は本年度、危機的な状況にある人口減少の進行に対応するため、「しゅっさん・こそだて」を基本施策の一つとして位置付けた。本市では2015年に「長門市人口ビジョン」を策定し、人口に関する将来の方向と将来展望を示し施策を企画立案しているが、その進捗と課題について尋ねる。	市長 上下水道局長 課長 市長 教育長 部課長 市長 部課長	10:40
8	早川文乃	70分	長門市史編さんについて 長門市史は、旧長門市制施行20周年記念事業の一つとして、昭和49年4月、事業を開始し、昭和54年12月26日に民俗編、昭和56年12月26日に歴史編が発刊されてから以降、約40年編さんされていない。 令和7年3月で旧1市3町が合併してから20年が経過するが、長門市史編さんについて市の見解を問う。 遊休農地や耕作放棄地の表土活用について 現在、遊休農地や耕作放棄地は太陽光発電設備用地や宅地等に転用される状況が散見されている。 そのような農地の中には優良な表土を持つものもあると思うが、そうした表土の有効活用について問う。	市長 部課長 市長 部課長	13:00
9	松岡秀樹	50分	アウトドアツーリズムによる観光地の魅力向上に向けた取組について 市長は、令和4年度の施政方針において、観光客の満足度向上のための手段の一つとして、アウトドアツーリズムによる魅力向上に向けた取組を行うと説明されており、本年7月には全国で29番目、山口県においては初となる「ジャパンエコトラック（JET）」のルート登録がされたところである。 このルート登録を契機として、市内で行われるJAL向津具ダブルマラソンや汗汗フェスタなどのアウトドア関連のイベントなどや、キャンプ場などの観光施設を含め、目指すアウトドアツーリズムの方向性と地域への波及効果について問う。	市長 部課長	14:20